

■会長/加藤明博 ■幹事/川村総一郎

◆司会=古屋了会員増強委員長

◆ゲストビジター=本日はいらっしゃいません

◆出席報告

本日	67.35%	16名欠席
前回訂正	91.67%	4名欠席

◆ラッキーナンバー=No.36 早出由男君

◆ニコニコボックス=●加藤明博君・川村総一郎君=本日は会員増強拡大月間です。宜しくお願い致します。●古屋了君・折井俊美君=本日は宜しくお願い致します。●飯田兼光君=皆さんお久しぶりです。お会いできることを楽しみにしておりました。結婚記念日にお花を頂いて有難うございました。

●八幡一成君=皆さんお元気ですか。諏訪湖ではワカサギ漁が始まっています。●早出由男君=ニコニコボックスに当たったのは5年ぶりの様な気がします。大変嬉しく思います。

◆会長告知・加藤明博会長=布半では8/2~3の間に、接客係、調理部内で14名のコロナクラスターを出してしまい、8/5~10の5日間150件の予約のお客様一軒一軒に電話を入れ、料理提供が出来なくなり素泊まり対応になってしまう事情を話さなければならず、これにより約1200万円の売上損失を出してしまいました。皆さんも会社に戻れば一家の長、くれぐれも体調管理には気を配るようにして下さい。

しかしながら悪い事ばかりではなく、布半では高付加価値化推進事業の補助金の申請が通り、スワテック様や電管様のお力を借りて、離れにある客室、赤彦、待月、花園、雪見荘の四部屋を個室食事処8室に改装する事になりました。工期は9月下旬から2023/2/28までとなります。山側に食事処ができ、湖が見えない事を除けば、客室は4年前に洋室に全面リニューアルされており、エレベーターを降りると大浴場、食事処から大変近くなる事から、お客様には大変快適に過ごして頂けるのではないかと考えています。

最後に少しだけロータリークラブのお話をさせていただきます。今年度RI会長ジェニファー・E・ジョーンズ氏は、今年度の戦略の中の一つに、2023年度まで迫って来ているロータリークラブの会員基盤の30%を女性会員にする事に触れられています。今日のクラブフォーラムで何か良いご意見ができればよいと思います。

◆幹事報告・川村総一郎幹事=①本日の例会はクラブフォーラム会員増強・拡大月間です。ご担当頂く古屋了会員増強委員長、折井職業分類委員長、藤森会員選考委員長、宜しくお願い致します。②本日より中部電力パワーグリッド株式会社諏訪営業所的小林正史様が入会されます。小林様ようこそ諏訪ロータリークラブへ。後ほど入会セレモニーを行います。所属は出席委員会です。③休会中の8月のロータリーレートは133円、9月は139円です。④休会した9月2日例会はガバナー公式訪問でした。当日は上沢ガバナー、小林地区副幹事、吉澤ガバナー補佐に布半へお越し頂き、加藤会長と小平副幹事にて懇親会のみ開催致しました。ポリオ撲滅の募金箱を頂きました。1,000円以下の募金はこの募金箱へ入れてください。それ以上

は幹事の川村にお問合せください。⑤今年度の地区大会は11月5・6日に更埴文化会館にて開催されます。先月末出欠確認のご案内を致しましたが、未回答の会員は早めに回答を事務局に提出して下さい。⑥今年度の図書贈呈式は10/6に少人数にて城南小学校へお伺いして参ります。当日は小島会員によるWEB講話がございますのでお時間のある会員は是非WEB接続にてご参加下さい。詳細は先日配布致しました案内をご覧ください。⑦去る9/24にアクターミーティングがWEB開催されました。本クラブからは宮坂康弘会員と玉本広人会員と私で参加致しました。⑧小口武男会員にポールハリスフェロー6回への昇格の連絡が来ております。後ほど授与式を行います。⑨新入会員の照会がありました。株式会社八十二銀行諏訪支店の増田支店長です。入会に異議のある会員は書面にて申し立てを7日以内に理事会宛てに提出して下さい。⑩先般開催されたメール理事会にて10/26のアクト合同夜間例会は新型コロナウイルス感染状況を鑑み昼の例会に変更となりました。皆様ご承知おき下さい。⑪諏訪グループ吉澤ガバナー補佐主催のポリオデー事業のご案内を先ほどメール致しました。事業内容はチャリティーコンペと地元紙への啓発広告掲載です。奮ってご参加、ご協賛ください。

◆委員会報告●飯田兼光君=皆様のボックスへ65周年の歩みというCDを投函させて頂きました。これは昨年度の事業で今までの周年誌を納めてございます。機会のある時に読んで頂き過去の周年を振り返って頂ければと思います。

●社会奉仕委員長・山本實君=既にご案内をさせて頂いております通り10/16(日)にロータリー奉仕デーとして、昨年同様諏訪湖清掃を行う予定で、ロータリーアクトの皆様にも参加頂きます。当日は諏訪市のスタッフも全体の清掃を行う予定です。雨天の場合の対応につきましては次回例会までに諏訪市の方と確認しておきます。準備の都合があり参加者の人数把握を行っており、現在16名参加となっております。日曜日の開催となり大変恐縮に存じますが、皆様のご参加ご協力をお願い致します。

●米山奨学会委員長・小口武男君=10/7に米山奨学会委員会が行われます。香港からの米山奨学生ユーヨン・マックス君に卓話を頂く予定です。長野東クラブの堤さんと一緒に参りますので、大勢の皆さんの参加を宜しくお願い致します。

もう一つ、7月末に私の母が亡くなりロータリーの多くの皆さんに御香典等を頂き誠に有難うございました。葬式は家族だけで執り行いましたが、家族全員コロナに感染しクラスターとなり、弔問に来られた方には焼香も上げられない事態となり大変ご無礼致しました。母はロータリアンであった父を35年前に亡くしましたが、晩年には一緒にカナダ・カルガリーを旅行した思い出をよく話しておりました。大変ロータリーにお世話になり本当に有難うございました。

●創立65周年実行委員長・古屋了君=お手元に決算書と事業アンケートをお配り頂きました。既に過去のことではありますが、副実行委員長を務めて頂きました小口さん、また各部長さん、事務局長さん、事務局次長さん、大変素晴らしい価値あるお金の使い方をして頂きました。また、このアンケートについては70周年へ申し送って頂きたいと思います。皆さん本当に有難うございました。

◆セレモニー●新入会員入会セレモニー・紹介者・有賀昭彦君=中部電力パワーグリッド株式会社・諏訪営業所長の小林

正史さんを紹介させていただきます。推薦者は三井章義君と有賀です。年齢は昭和 43 年生まれ 53 歳、奥様とご一緒に安曇野在住です。お子さんはお二人で既に社会人。趣味は以前バレーをやっていたそうですが、現在はソフトバレーと伺っております。室内の娯楽は読書と映画鑑賞、他にもバイクで様々な場所をツーリングされており幅広い趣味をお持ちです。前任の串原さん同様に宜しくお願ひ致します。

●**小林正史君**=この歴史ある諏訪ロータリークラブに入会させて頂き有難うございます。心から感謝申し上げます。推薦者の三井さん、有賀さん誠に有難うございます。私はこの 7 月に転勤で諏訪に参りました。諏訪は初めての勤務地になります。安曇野から電車で下諏訪まで毎朝通っています。諏訪を楽しみながら色々なことを勉強しているところです。皆様と早く仲良くなり多くのことを学んでいきたいと思ひます。どうぞ宜しくお願ひ致します。



●**ポールハリスフェロー授与式**=小口武男君 (6 回目)



◆**クラブフォーラム会員増強・拡大月間** ●**会員増強委員長・古屋了君**=本日は職業分類、会員増強、会員選考の 3 委員会にて開催致します。私も小口さんと同様にコロナに感染し、症状は軽かったのですが小宮をやったら翌日寝込んでしまい、体が弱くなったなと思ひました。皆さんもお気をつけ下さい。

本日は会員増強に関連したアンケートにつき私から発表させて頂き、地区会員増強委員を務められている山田さんよりお話を頂きます。その後グループワークを実施し推薦者を挙げて頂き、推薦に向けた課題から課題の解決まで論議を行い、最後に藤森会員選考委員長にまとめて頂きます。グループワークの説明は折井職業分類委員長にて実施頂きますので、宜しくお願ひ致します。

<アンケートの発表内容は当日配布資料をご参照願ひます>

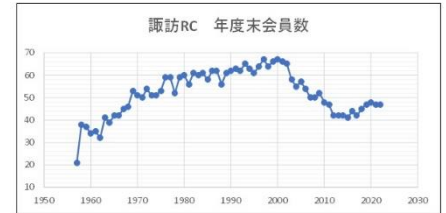
●**地区会員増強委員・山田文雄君**=本日は地区会員増強委員会の活動状況につきお話させて頂きますので役立てて頂きたいと思ひます。

2600 地区会員増強委員会は毎月第 2 火曜日 19 時から Zoom にて行っております。出席率はここのところ芳しくなく今月は私を含め、あづみ野クラブ、箕輪クラブの 3 名でした。あづみ野と箕輪両クラブの会員数は 20 名です。私自身が幹事を務めた経験から当クラブでは会員数が 40 名を切ると急激に予算組が苦しくなってくるということがシミュレーションから分かっております。委員会当日参加のお二人とも口調を揃えそういった面で大変苦しいと仰いました。会の運営上一定の会員数が必要ということは厳然たる事実と思ひます。

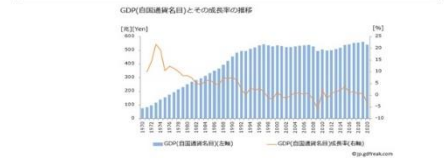
それから、参加者のうち 1 人は私と同じ会長エレクトでしたが、その彼は 2 回目の会長エレクトでした。会員数が少ないということは、こうした現象も引き起こすことから、クラブとして会員増強を行わなければならない理由の一つだと思ひました。そうした中で諏訪クラブの現状を考えてみますと、諏訪クラブでは第 2 世代も着実に増えてきており、大規模会社の会員は転勤されても確実に後任が会員になって頂いており、幸いなことに一定の会員基盤が確立されていることから、私は会員増強上の問題点は少ないと考えておりました。

私の従来の認識としては諏訪クラブについては無理な勧誘は不要な環境にあり、むしろ新入会員のハードルを上げた方がよいのではないかと楽観的に考えておりましたが、自身で当クラブの会員数の推移データをグラフ化してみたところ、少し危機感を覚えました。

当クラブの会員数は 1957 年にチャーターメンバー 21 名でスタートし、その後順調に会員数を増やし 2000 年頃にピークの 67 名にまで増加致しました。ところが、そこから急激に会員数が減少し、



今から 7 年前の平林明会長年度には 41 名となり、その後 47 名まで回復したものの低迷している状況と思ひます。このグラフに国内総生産 GDP のデータを重ね合わせてみると、似



ている様に思いませんか。もし会員数が GDP に依存するのであれば、今後の超低成長経済時代の中で放置すると当クラブの会員数は二度と 60 名台にならないのではないかと思ひます。やはり、常に皆さんがよい会員候補者、仲間を探し続けることは大事だと少し考え方を変えたという話をさせて頂きました。

●**職業分類委員長・折井俊美君**=アンケートの結果に基づき 6 つのグループに分かれて論議をお願い致します。グループリーダーの方は内容を整理し資料の提出をお願い致します。

●**会員選考委員長・藤森郁男君**=何かまとめをと言われたのですが、まとめようがないというのが結論です。この問題は古くて新しい問題であり、役員の方は永遠にこれを背負って苦勞して続けていくのがこの会の特徴だろうと思ひます。しかし、その過程で見えないものが見えたり、よくしなければいけないという気持ちも出てきたりします。一生懸命定期的に見直したりしながらやっていけばよいと思ひます。私は会員が沢山いた時もあれば、少ない時も経験致しました。私が委員長の時には食事が足りなくなり、会場に入りきれず廊下で食事をしたこともあります。うんと少なくガラガラの時もあった様に思ひます。その時々状況によって変わるので、そこで最大限努力し壁を破って去るには、全員の協力が最も重要なことになるでしょう。皆が勝手な方向に勝手なことを言う様になるとまとまりにくくなります。

ロータリーには一応職業分類という縛りがありますが、実際にはあつてなきが如くであり、最終的には一人ひとりの問題としてしっかり考え、過去の文献から諏訪の血筋というか、先代の考えに触れ、見直していくことが重要なのではないのでしょうか。

◆**今後の例会日程**

10/7(金)	クラブフォーラム 米山奨学会(奨学生卓話)
10/16(日)	ロータリー奉仕デー(諏訪湖清掃)
10/21(金)	アクト合同例会(夜から昼開催へ変更)